



令和7年度定時会員総会

日 時 令和7年6月14日（土）午前11時15分から

場 所 大阪大学 箕面キャンパス（大阪府箕面市船場東3-5-10）

議 案

第1号議案	令和6年度事業報告について	資料1
第2号議案	令和6年度決算について	資料2
第3号議案	役員改正（案）について	資料3
第4号議案	令和7年度活動方針について	資料4
第5号議案	令和7年度事業計画（案）について	資料5
第6号議案	令和7年度予算（案）について	資料6
その他		資料7

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告について

令和 6 年度水難学会事業報告

月	日	事業内容	実施場所等	参加者
6	8	第 1 回通常理事会	東京海洋大学 越中島キャンパス	
	8	第14回（2024年度）水難学会学術総会		37
	8	学術講演会(上半期)		37
	9	夏季研修会		10
7	25	担当理事及び統括指導員による意見交換会	リモート	6
8	17	水難事事故調査	四日市市 海蔵川	-
	18	水難事事故調査	津市 志登茂川など	-
	19	水難事事故調査	松阪市 愛宕川	-
9	14	uitemate指導員養成講習会	マレーシア	80
	15	uitemate海講習（体験会）	マレーシア	30
	30	認証指導員（プール）養成講習会	大分県由布市	13
	30	指導員（プール）スキルアップ研修会	大分県由布市	1
10	12	水難事事故調査	広島市 新安川など	-
	13	水難事事故調査	広島市 三篠川など	-
	27	認証指導員（プール）養成講習会	愛知県蟹江町	8
	27	指導員（プール）スキルアップ研修会	愛知県蟹江町	1
11	30	会員研修会（ハラスメント対策）	リモート	18
12	25	水難学会指導員養成機関希望先事前説明会	リモート	4
1	14	法人会員対面会議	新潟県長岡市	-
	15	法人会員対面会議	新潟県上越市	-
	26	学術講演会(下半期)	リモート	24
3	16	シン・ういてまで研修会	リモート	20
	17	シン・ういてまで研修会	リモート	11
	18	シン・ういてまで研修会	リモート	12
	20	シン・ういてまで実技研修	東京都大田区蒲田	16
	20	理事候補者推薦委員会	リモート	6
	28	実証研究事業(第 1 回実験)	長岡技術科学大学	5
	31	会報（62号）発行		-

その他の事業

- 1 理事打合せ会 毎月第 1 金曜日開催
- 2 統括指導員打合せ
- 3 その他、理事が所管する委員会の打合せ等

第2号議案 令和6年度決算について

令和6(2024)年度 決算

事業	令和5年度		令和6年度		決算一予算		決算額内訳
	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	
繰越	¥20,108,529	¥20,071,075	¥20,071,075	¥20,071,075	0	0	令和5年度水難学会会計からの繰越金
全員更新	¥3,688,300	¥2,448,000	¥2,937,920	¥2,937,920	489,920	489,920	個人会員284名 法人会員9法人
新規会員	¥457,000	¥810,000	¥857,000	¥857,000	47,000	47,000	個人会員 21名 法人会員2法人
会員講習会受講料	¥64,000	¥1,080,000	¥1,110,000	¥1,110,000	▲ 970,000	▲ 970,000	シン・ういてまで受講料 @¥5,000
日本財団助成金	¥1,600,000	¥1,600,000	¥1,600,000	¥1,600,000	0	0	日本財団助成金(事故調査等)
実施研究事業		¥0	¥2,970,000	¥2,970,000	2,970,000	2,970,000	企業との共同研究(13ヶ月分のうち12か月分は前受金)
教材販売収益	¥91,120	¥496,110	¥121,540	¥121,540	▲ 374,570	▲ 374,570	指導員養成講習会テキスト2017「最新版ういてまで」テキスト、ういてまで指導用DVD売上、シン・ういてまでテキスト
ユニフォーム販売収益	¥91,680	¥3,000	¥21,450	¥21,450	18,450	18,450	ラジジュガード・Tシャツ等売上
雑収入	¥51,464	¥30,000	¥37,618	¥37,618	¥116,048	86,048	クレジット事務手数料等
利息	¥145	¥100	¥3,279	¥3,279	¥3,279	3,179	学術著作権協会 授業目的公衆送金保証金
寄付金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	0	利息
前受金(令和6年度の会費)	¥176,800	¥0	¥0	¥0	¥0	0	
収入計	¥26,309,038	¥26,538,285	¥28,808,312	¥28,808,312	2,270,027	2,270,027	
支出の部							
事業	決算額	予算額	補正予算額	決算額	差額		内訳
水難学会総会	¥34,440	¥35,000	¥19,015	¥19,015	15,985	総会	
学術講演会等	¥5,055	¥35,000	¥33,276	¥33,276	1,724	上半期、下半期	
広報事業	¥605,748	¥220,000	¥167,956	¥167,956	52,044	会報61号発送、会報62号発行	
講習事業	¥496,324	¥380,000	¥497,512	¥497,512	▲ 117,512	夏季研修会(リモート) 認定指導員(プール)養成講習会、認定指導員(プール)、スキルアップ研修会(大分県、愛知県)、シン・ういてまで研修会(リモート、実技)	
国際交流事業	¥0	¥3,000	¥0	¥0	3,000	"ultimate"海外普及活動 マレーシア指導員養成講習会(プール)ういてまで、海講習体験会	
技術調査関連事業	¥514,495	¥200,000	¥98,775	¥98,775	101,225	技術調査委員会会議	
実証研究事業	¥0	¥0	¥196,830	¥196,830	▲ 196,830	日本化薬株式会社との共同研究(第1回実験)	
安全管理関連事業	¥0	¥3,000	¥0	¥0	3,000	講習会の安全に関する会員研修会(zoom)	
水難予防教育関連事業	¥0	¥3,000	¥0	¥0	3,000	水難予防教育関連事業(水難予防教育コンテンツの開発など)	
水難事故調査(日本財団助成金)	¥2,000,000	¥2,000,000	¥2,000,000	¥2,000,000	0	三重県、広島県水難事故調査、成果公開資料作成費、法人会員対面会議、事務員雇用費	
水難事故調査(水難学会持ち出し)	¥19,371	¥0	¥0	¥0	0		
JBWSS	¥0	¥0	¥100,165	¥100,165	▲ 100,165	JBWSS水辺の安全ネットワーク会議2025分担金	
会議	¥597,590	¥1,250,430	¥850,430	¥850,430	400,000	理事会、理事候補者推薦委員会	
教材		¥274,000	¥62,893	¥62,893	211,107	教材作成費(シン・ういてまでテキスト、日本財団助成不足分)	
会員交流会		¥0	¥0	¥0	0	開催なし	
保険	¥130,900	¥101,500	¥101,500	¥101,500	0	保険料@¥350×290名	
ICT事業	¥36,987	¥93,110	¥88,737	¥88,737	4,373	uitemate.jp ドメイン・SSL更新、サーバー・ZOOM・SSLふぉーむまん契約	
事務運営	¥332,608	¥360,590	¥316,339	¥316,339	44,251	事務運営費、口座振替・クレジット・サービス手数料、stores.jp(アパレル)手数料	
事務員雇用	¥1,002,978	¥1,300,000	¥1,382,079	¥1,382,079	▲ 82,079	事務員雇用費、労働保険料、雇用保険料	
会計士委託	¥299,370	¥299,370	¥299,370	¥299,370	0	顧問料	
更新10周年記念品	¥5,750	¥10,000	¥0	¥0	10,000	送付なし	
講習機関認定制度の試験的運用事業		¥0	¥0	¥0	0		
税金	¥156,347	¥180,700	¥107,491	¥107,491	73,209	水難学会指導員養成機関希望先事前説明会	ゆうちょ振替口座 ¥12,420,224
支出小計	¥6,237,963	¥6,748,700	¥6,322,368	¥6,322,368	426,332	法人税 ¥70,000 源泉徴収税 ¥37,491	ゆうちょ総合口座 ¥1,112,227
予備費	¥0	¥337,435	¥0	¥0	426,332		第四北越銀行 普通口座 ¥5,657,677
支出計	¥6,237,963	¥7,086,135	¥6,322,368	¥6,322,368	763,767		第四北越銀行 定期口座 ¥3,000,720
次期繰越	¥20,071,075	¥19,452,150	¥22,485,944	¥22,485,944	▲ 3,033,794		現金 ¥295,096
							計 ¥22,485,944

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人 水難学会

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
受取会費	3,614,720	3,854,000	△239,280
正会員受取会費	3,614,720	3,854,000	△239,280
事業収益	762,820	892,800	△129,980
指導員認定料	357,000	646,000	△289,000
教材費売上	77,540	91,120	△13,580
ユニフォーム売上	21,450	91,680	△70,230
会員講習会費	110,000	64,000	46,000
研究契約	196,830		196,830
受取補助金等	1,600,000	1,600,000	0
受取民間補助金	1,600,000	1,600,000	
雑収益	119,327	51,609	67,718
受取利息	3,279	145	3,134
雑収益	116,048	51,464	64,584
經常収益計	6,096,867	6,398,409	△301,542
經常費用			
事業費用	3,101,797	4,004,361	△902,564
総会費	19,015	34,440	△15,425
水難学会学術講演会	36,417	5,055	31,362
講習会費	497,512	496,324	1,188
会報作成費	167,956	605,748	△437,792
J B W S S	100,165		100,165
保険料	101,500	130,900	△29,400
ICTプロジェクト費	88,737	36,987	51,750
更新ギフト		5,750	△5,750
事故調査チーム派遣		19,371	△19,371
日本財団助成事業支出	1,713,038	2,000,000	△286,962
教材他棚卸振替	81,852	155,291	△73,439
技術調査	98,775	514,495	△415,720
共同研究	196,830		196,830
管理費	2,856,267	2,352,346	503,921
給料手当	1,113,976	971,883	142,093
法定福利費	245,522	120,265	125,257
会議費	850,430	597,590	252,840
事務運営費	316,339	332,608	△16,269
雑費用	330,000	330,000	
經常費用計	5,958,064	6,356,707	△398,643
評価損益等調整前当期經常増減額	138,803	41,702	97,101
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	138,803	41,702	97,101
經常外増減の部			
經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	138,803	41,702	97,101
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	
当期一般正味財産増減額	68,803	△28,298	97,101
一般正味財産期首残高	21,567,279	21,595,577	△28,298
一般正味財産期末残高	21,636,082	21,567,279	68,803
II 指定正味財産増減の部			

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日（決算）まで

法人名：一般社団法人 水難学会

事業名：事業全体

（単位： 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	21,636,082	21,567,279	68,803

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般社団法人 水難学会

事業名：事業全体

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	19,485,944	17,071,075	2,414,869
現金	295,096	64,802	230,294
普通預金	5,657,677	5,840,462	△182,785
普通預金うち振替	12,420,224	7,207,992	5,212,232
普通預金うち総合	1,112,227	3,957,151	△2,844,924
定期預金	720	668	52
前払金	349,855		349,855
貯蔵品	1,726,081	1,807,933	△81,852
流動資産合計	21,561,880	18,879,008	2,682,872
固定資産			
特定資産			
事故調査積立資産	2,000,000	2,000,000	
教材積立資産	1,000,000	1,000,000	
特定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	24,561,880	21,879,008	2,682,872
II 負債の部			
流動負債			
未払金	37,308	62,004	△24,696
前受金	2,817,170	176,800	2,640,370
預り金	1,320	2,925	△1,605
未払法人税等	70,000	70,000	
流動負債合計	2,925,798	311,729	2,614,069
負債合計	2,925,798	311,729	2,614,069
III 正味財産の部			
一般正味財産	21,636,082	21,567,279	68,803
正味財産合計	21,636,082	21,567,279	68,803
負債及び正味財産合計	24,561,880	21,879,008	2,682,872

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：一般社団法人 水難学会

事業名：事業全体

(単位： 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金			295,096
	普通預金	第四銀行	普通預金	5,657,677
	普通預金ゆうちょ振替	ゆうちょ銀行	振替口座	12,420,224
	普通預金ゆうちょ総合	ゆうちょ銀行	総合口座	1,112,227
	定期預金			720
	前払金			349,855
	貯蔵品	テキスト 2017	466冊×918円	427,788
		テキスト 最新版	269冊×1386円	372,834
		DVD ういてまて	111枚	11,100
		Tシャツ他	89枚	350,400
		バスタオル	15枚×666円	9,990
		スミン'キャップ 他	1300個 非売品	473,077
		切手・はがき		62,592
		レターパック		18,300
流動資産合計				21,561,880
(固定資産)				
特定資産				
	事故調査積立資産	第四銀行	定期預金	2,000,000
	教材積立資産	第四銀行	定期預金	1,000,000
固定資産合計				3,000,000
資産合計				24,561,880
(流動負債)				
	未払金			37,308
	前受金	年会費他		2,817,170
	預り金	給与所得税預り金	1～3月分	1,320
	未払法人税等	長岡税務署	法人税及び地方法人税	
		長岡地域振興局	法人県民税及び事業税	20,000
		長岡市役所	法人市民税	50,000
流動負債合計				2,925,798
負債合計				2,925,798
正味財産				21,636,082

財務諸表に対する注記

法人名：一般社団法人 水難学会
事業名：事業全体

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監 査 報 告 書

一般社団法人水難学会

代表理事・会長 木 村 隆 彦 様

監事

中内 裕

監事

山下 丞



私たち監事は、法令および当学会定款の規定に基づき、第14期事業年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の事業報告書、計算書類（貸借対照表、損益計算書）、これらの附属明細書その他理事の職務執行の監査について、次の通り報告する。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、理事会その他の重要な会議に出席するとともに、会計帳簿類および重要な決裁文書等を閲覧し、当学会の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、必要に応じて説明を求めることにより、当学会の業務及び財産の状況について調査を行い、監査を実施した。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当学会の状況を正しく表示している。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はない。
- (3) 当学会の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であり、当該体制の運用状況につき指摘すべき事項はない。
- (4) 計算書類とその附属明細書は、当学会の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示している。

以 上

第3号議案 役員改正（案）について

水難学会理事・監事 候補者一覧

2025年度-2027年度

理事候補者

安倍 淳
犬飼 直之
大友 正明
大湊 佳宏
木村 隆彦
斎藤 秀俊
篠田 利男
秦 辰也
新西 道浩
田井健太郎
田村 祐司
鳥海 崇
永原 順子
安行由美子

監事候補者

中内 哲
山下 丞

令和7年度活動方針（案）

令和7年6月14日

（1）ういてまて から シン・ういてまてへの飛躍

水難学会会員の総力により、ういてまて普及は、順調に進み、社会生活の中での認知度が向上し、わが国の子どもの水難事故死の低減に大きく寄与した。

そこで、「ういてまて」から「シン・ういてまて」の普及に段階を上げることとする。

そのため、水難学会が主催する国内普及部門では、会員のシン・ういてまて教育に注力し、会員が全国各地でシン・ういてまて講習が開催できる支援体制を構築する。

（2）水難学研究活動の推進

学術団体としての水難学会の認知度と使命感を活かし、外部資金を獲得した上で、水難事故調査や農業用水施設の安全技術調査、特定企業等との共同研究を推進する。

（3）水難学会の組織改革について

水難学会が将来に渡り水に親しむ社会の発展に寄与し得る組織であり続けるための基盤づくりに取り組む。

特に災害・救命胴衣をテーマとしたシン・ういてまてを普及するため、積極的な組織改革を進める。

第5号議案 令和7年度事業計画（案）について

令和7年度水難学会事業計画(案)

- 通常理事会(2回)及び理事打合せ会(毎月)
- 水難学会総会(6月)
- 学術講演会等(前期、後期、会員セミナー)
- 広報事業(会報63号発行、資料映像記録、ミニレター発行など)
- 講習事業(認証指導員養成(プール)、シン・ういてまで普及など)
- 国際交流事業("uitemate"海外普及活動など)
- 技術調査関連事業(技術認証、水難事故防止啓発品の制作、会議など)
- 共同研究事業(実証研究など)
- 安全管理関連事業(講習会の安全に関することなど)
- 水難予防教育関連事業(水難予防教育など)
- 水難事故調査 ※日本財団助成事業 神奈川県横浜市・厚木市(7月)、岡山県新見市(8月)、岐阜県岐阜市(9月)
- 統括指導員会議等の諸会議
- 会員研修会(12月・リモート)
- 水難学会事務事業(事務員雇用、会計士委託、ICT事業など)
- 講習機関認定制度事業
- シン・ういてまで研修(学科及び実技・5回程度)

第 6 号議案 令和 7 年度予算（案）について

令和7(2025)年度 水難学会予算(案)

収入の部		令和6年度決算	令和7年度予算	
事業	決算額	予算額		内訳
繰越	¥20,071,075	¥22,485,944		令和6年度水難学会会計からの繰越金
会員更新	¥2,937,920	¥2,950,000		個人会員210名 法人会員11法人
新規会員	¥857,000	¥620,000		個人会員 30名@17,000 法人会員1法人
会員講習会受講料	¥110,000	¥500,000		シン・ういてまで受講料@¥5,000など
日本財団助成金	¥1,600,000	¥1,600,000		日本財団助成金(事故調査)
共同研究	¥2,970,000	¥0		
教材販売収益	¥121,540	¥1,050,000		テキスト、ういてまで指導用DVD売上
ユニフォーム販売収益	¥21,450	¥100,000		ラッシュガード・Tシャツ等売上
雑収入	¥116,048	¥30,000		クレジット事務手数料等
利息	¥3,279	¥2,000		利息
収入計	¥28,808,312	¥29,337,944		
支出の部		決算額	予算額	内訳
水難学会総会	¥19,015	¥47,320		総会
学術講演会等	¥33,276	¥110,000		前期、後期、会員セミナー
広報事業	¥167,956	¥225,789		会報62号発送、会報63号発行、資料映像記録、ミニレター発行など
講習事業	¥497,512	¥800,000		認定指導員養成(プール)、シン・ういてまで学科実技研修 会員研修会など
国際交流事業	¥0	¥3,000		"uitemate"海外普及活動など
技術調査関連事業	¥98,775	¥500,000		技術認証、水難防止啓発品の制作、会議など
共同研究事業	¥196,830	¥2,773,710		実証研究など
安全管理関連事業	¥0	¥3,000		講習会の安全に関することなど
水難予防教育関連事業	¥0	¥3,000		水難予防教育など
日本財団助成金	¥2,000,000	¥2,000,000		水難事故調査:神奈川・岡山・岐阜、事務員経費
JBWSS	¥100,165	¥110,000		JBWSS水辺の安全ネットワーク会議2026
会議	¥850,430	¥900,000		理事会、統括指導員など
教材	¥62,893	¥250,000		テキスト「シン・ういてまで」送料等
保険	¥101,500	¥73,500		保険料@¥350×210名
ICT事業	¥88,737	¥90,000		uitemate.jp ドメイン・SSL更新 サーバー・ZOOM・SSLふぉーむまん契約
事務運営	¥316,339	¥330,000		事務運営費、口座振替・クレジットサービス手数料 stores.jp (アパレル)手数料
事務員雇用	¥1,382,079	¥1,150,000		事務員給与、通勤費、労働保険料、雇用保険料
会計士委託	¥299,370	¥299,370		会計士顧問料(税引き前33万円)
講習機関認定制度事業	¥0	¥0		
税金	¥107,491	¥130,000		法人税、源泉徴収税
支出小計	¥6,322,368	¥9,798,689		
予備費	¥0	¥489,934		
支出計		¥10,288,623		
次期繰越	¥22,485,944	¥19,049,321		

その他

令和 8 年度（来年度）から定款施行細則を変更する案を提案します

令和 7 年度水難学会総会において、令和 8 年度から定款施行細則を変更する案を審議していただきます。

◎年会費を 10,000 円から 6,000 円に減額します

◎実績ポイント制による会費減額を廃止します

【説明】

令和 3 年 6 月 13 日に開催した「令和 3 年度水難学会総会」において、年会費の値上げと実績ポイント制による会費減額を含めた水難学会定款施行細則を変更し、これまで会員各位から提出される実績報告に基づき、事務員がポイント集計を行い、会員それぞれの年会費額を算出した上で会費納入を依頼してきました。

この作業には、相当の時間を要します。

水難学会の決算、予算を確認いただければわかるように、現在の水難学会会費収入では、事務員をフルタイムで雇用することが困難であり、助成金や研究費等の獲得により学会事務以外の業務を兼ねることで雇用を維持しているのが現状です。

ただ、学会事務自体を見直さなければ事務量削減には至らず、結果として他業務に支障を来す事態を招いています。

そこで、年会費値上げの条件として設けた実績ポイント制を廃止し、併せて年会費を減額することで、会員各位の負担と学会事務の軽減を図ることと致しました。

この処置については、令和 7 年度水難学会総会に諮り、承認を得ることができましたら令和 8 年度会員更新から年会費額変更を適応することと致します。

また、令和 8 年度水難学会総会では、変更事項に併せた水難学会施行細則の変更を審議いただくこととなります。

会員各位におかれましては、この度の提案につきまして理解いただきますようお願い申し上げます。

水難学会会長 木村 隆彦

令和7年度から水難学会指導員（プール）養成講習会が民間団体により行われます

会員の皆様に広報したとおり、令和7年度水難学会総会終了後から、水難学会認証法人が主催する「指導員（プール）養成講習会」が開始されます。

現時点で3法人が水難学会認証を取得しており、今後はこれら法人による指導員養成や指導員研修が各地で開催されますのでご承知おきください。

水難学会指導員（プール）養成機関名簿

- ◎一般社団法人ウォーターセーフティプロモーション（東京都）
- ◎株式会社水難総合研究所（兵庫県）
- ◎NPO 法人ういてまで福岡（福岡県）

水難学会会長 木村 隆彦

令和8年度（来年度）からボランティア活動保険加入を廃止します

これまで水難学会では、指導員を対象にボランティア活動保険に加入していましたが、前身の着衣泳研究会当時から現在至る20年以上の間に保険金支払い申請が行われたのは、機器水没による1件だけでした。これは指導員の皆様が安全な講習会、教室の運営を行っていただいた結果だと感謝しております。

このような背景と事務事業見直しを踏まえ、令和8年度からは、ボランティア活動保険の加入を廃止することといたします。

指導員の皆様には、引き続き安全に留意いただき、ういてまで普及に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

水難学会会長 木村 隆彦